

動物実験に関する現況調査票

昭和大学

平成 30 年 4 月

## I. 動物実験に関する組織

機関長	職名 学長 氏名 小出 良平		
事務担当者	職名 財務部研究支援課 課長 氏名 松原 友和		
同 連絡先	TEL 03-3784-8019	FAX 03-3784-9277	e-mail zaimu-n@ofc.showa-u.ac.jp
動物実験委員会	職名	氏名	カテゴリー*
委員長	教授	泉崎 雅彦	①
委員	教授	田中 和生	①
委員	教授	土岐 彰	①
委員	教授	桑田 啓貴	①
委員	教授	代田 達夫	①
委員	教授	沼澤 聡	①
委員	教授	原 俊太郎	①
委員	教授	浅野 和仁	①
委員	教授	福地 邦彦	③
委員	教授	倉田 知光	①
委員	准教授	荒田 悟	②

委員の数に応じて、表の行を増やしてください。

動物実験委員会のカテゴリー欄\*には文部科学省基本指針で定められた以下の委員構成の番号を記入して下さい。該当がない場合には空欄にしておいてください。

- ① 動物実験等に関して優れた識見を有する者
- ② 実験動物に関して優れた識見を有する者
- ③ その他の学識経験を有する者



## 5. 実験動物飼養保管施設(施設)の現況

施設の総数：	1 箇所	施設の総延べ床面積**：	<input type="checkbox"/> 300 m <sup>2</sup> 未満 <input checked="" type="checkbox"/> 300 m <sup>2</sup> 以上
--------	------	--------------	--

\*\* いずれかにチェックを入れてください。

施設の名称	管理者の職・氏名	実験動物管理者の職・氏名 (関連資格・経験年数)	動物種	最大飼養頭数 (概数)
昭和大学動物実験施設	教授・ 泉崎 雅彦	准教授・荒田 悟 (施設管理年数 14 年)	マウス	9,500
			ラット	1,800
			ウサギ	80
			モルモット	200
			ウシガエル	300
			トノサマガエル	100
昭和大学動物実験施設(分室)； P1A6 室、P2A2 室	教授・ 泉崎 雅彦	助教・渡邊 潤 (施設管理年数 2 年)	マウス ラット	980 200

数に応じて、表の行を増やしてください。

## 施設の所在地

所在地	施設の名称
東京都品川区旗の台 1-5-8	昭和大学動物実験施設

数に応じて、表の行を増やしてください。

飼養保管施設のあるキャンパスの主な所在地を記入ください。

飼養保管施設は、管理者および実験動物管理者による一体化した管理体制の下で、実験動物の飼養及び保管等を行う施設であり、一般的には動物飼育室の他、器具洗浄等の管理区域、実験処置室等を含みます。したがって、個々の動物飼育室を指すものではありませんが、全ての動物飼育室は、実験動物飼養保管施設に所属していなければなりません。一体化した管理体制による実験動物飼養保管施設であれば、同一敷地内の異なる場所にある動物飼育室を含むこともあり得ます。なお、哺乳類、鳥類、爬虫類以外の動物の飼養保管施設はこの場合の数に含まれません。

## 6. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所 (URL) : <a href="http://www.showa-u.ac.jp/about_us/disclosure/animal.html">http://www.showa-u.ac.jp/about_us/disclosure/animal.html</a>
---

## 7. 国立大学法人動物実験施設協議会又は公私立大学実験動物施設協議会入会の有無

- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 国立大学法人動物実験施設協議会会員                            |
| <input checked="" type="checkbox"/> 公私立大学実験動物施設協議会会員 (会員番号 : 12-039 ) |
| <input type="checkbox"/> その他(上記の会員ではない)                               |

公私立大学実験動物施設協議会会員の場合は会員番号を記入ください。

## 8. 自己点検・評価報告書の作成に際して自己点検・評価事項チェック票での確認

URL : <http://www.m-kenshou.org/>

- |   |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 行った |
|---|

## 9. 特記事項

(動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情)

昭和大学は、医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部からなる医系総合大学である。全学部及び研究所等の動物実験における計画書の審査、実験の把握、終了報告書の管理等は、一括して本学動物実験委員会が学長の諮問を受けて担当している。実験動物の飼養保管施設は、旗の台キャンパスの動物実験施設及びその分室の 1 ヶ所であり、ほとんどの動物実験がこの施設で行われている。富士吉田キャンパス、横浜キャンパスに学部実習のための小規模の動物実験室があり、学部実習としてラット、ウシガエルを使用した動物実験が行われている。
--